

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2019 2020



● 会長……小林 弘尚 ● 副会長……宮崎 正彦 ● 幹事……松本 啓介
 ● 会計……入江 容子 ● SAA……千金 周一 ● 活動記録担当リーダー……森下 泰年



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅前ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2019年12月17日(火)

第2855回

今週の例会

- ◆ ロータリーソング ◆ 年忘れ家族会
鳥取北RCの歌 例会 18:00~
◆ 献立 家族会 18:20~
パーティー料理 ※12/24と12/31休会

2020年1月7日(火) 18:00~ 第2856回

次回の例会

- ◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ 新年祝賀会
◆ 献立 ※17:00~定例理事会「梨花の間」
パーティー料理

先週の例会

2019年12月10日(火)

会長挨拶

先日、面白い記事を見つけたのでご紹介します。「メンタルが強い人が辞めた8の習慣」エイミー・モーリン著(心理療法士)

メンタル力とは、自分で自分の心をコントロールする能力。メンタル力を高めるには、3方向からのアプローチが必要。

1. 思考=根拠のない思い込みを特定。現実的思考に置き換える。
2. 行動=前向きな行動をとる。
3. 感情=感情に支配されないよう感情の手綱を握る。

*やめるべき習慣

1. 自分を哀れむ習慣=自分を哀れむ気持ちに気づいたら裏腹の行動をとる。アクティブになる。
2. どうにもならないことで悩む習慣=人生においてすべての状況や人を思い通りに出来ない。自分で何が出来るかを明らかにして、心をそそぐ。

3. 過去を引きずる習慣=過去を受け入れ、感情でなく事実に目をむける。
4. 人の成功に嫉妬する習慣=嫉妬に気づいたら、考え方を改める。
5. 一度の失敗でくじける習慣=失敗は学習し成長するためのプロセス。
6. 孤独を恐れる習慣=一人で過ごすこと(大切な時間)。寂しいことと混同しない。
7. リスクを取らない習慣=人生に様々なリスクがある。金銭的、社会的リスク。人は往々にして怖いからリスクを避ける。リスクを取ることで力をフルに発揮できるかも知れない。リスクは計算出来る。
8. 同じ過ちを繰り返す習慣=どこがいけなかったか?次にどうすればよいか?考える。

現在の世の中は、不確実性で、多様化していて、ストレスの溜まる要素の多い社会です。このような時代に生きることは、メンタル面の強化が絶対的条件です。メンタル面を強化して、来年も前を向いて生きていきたいものです。

幹事報告

1. 到着文書 フィリピンバギオ基金よりバギオ便り
2. 例会変更・メーキャップ情報

クラブ名	日にち・受付会場	
鳥取RC	12.19(木)	アクティビル鳥取5階
鳥取西RC	12.20(金)	ホテルニューオータニ鳥取
鳥取中央RC	12.23(月)	ホテルニューオータニ鳥取
	1.20(月)	
倉吉RC	12.24(火)	倉信うつぶき支店
	1.7(火)	
	2.18(火)	
倉吉中央RC	12.18(水)	倉吉シティホテル
米子RC	12.20(金)	ANAクラウンプラザホテル米子
米子中央RC	12.19(木)	ANAクラウンプラザホテル米子
	1.9(木)	
米子南RC	1.6(月)	ANAクラウンプラザホテル米子
	1.27(月)	

3. その他連絡事項

- ・12月3日開催の理事会で決定した事項
- ①職業奉仕賞は1/21、山根金属の石黒一幸さんと堀メッキの湖山諒さんに決定
- ②2/18の勤労学生表彰は田中担当リーダーを中心に準備中
- ③創立60周年記念事業について、令和3年2月20日(土)予定、会員全員登録、本年度と次年度に各1万円を会費と一緒に請求
委員長(牧浦繁雄)、副委員長(植田哲朗)、総務委員長(田村文男)、事業委員長(田中和夫)、式典委員長(福田収)、記念誌委員長(秦野諭示)、会計(米田由紀枝)に決定
- ④12/15、森本国際奉仕委員長ほか数名で国際交流フェスタに参加
- ⑤マレーシアへの旅行は中止
- ⑥事務局の年末年始休暇は12/28(土)から1/5(日)まで

次年度理事会報告(宮崎次期会長より次年度役員報告)

会長 宮崎正彦さん
副会長 松本啓介さん
幹事 森下泰年さん
会計 笹野眞紀さん
S A A 水野治郎さん

鳥取西RCの木原会員より

創立40周年についてのお願いがありました。

委員会報告

◎出席率報告

12月10日 会員47名中 欠席8名 82.98%
11月26日 補正後 欠席11名 76.60%

◎クラブ運営委員会福田委員長より

年忘れ家族会の変更と会費領収書についてのお願いがありました。

ビジター

鳥取西RC 木原一志さん

メーカー

12/5 米子中央RC 秦野諭示さん

*スマイル報告(本日11,000円 累計207,000円)

木原一志さん(鳥取西RC) 本日はお世話になります。よろしくお祈り致します。

小林弘尚さん 今年の流行語大賞(ワンチーム)、北クラブも(ワン・クラブ)で来年の飛躍発展を期待します。

松本啓介さん 佐々木孝文様、本日の卓話よろしくお祈り致します。先週、うちの「モコ」が1歳の誕生日を迎えるにあたり、健康診断を受けました。レントゲンや血液検査、尿検査等、人と同じ検査です。結果は良かったので安心しました。

植田哲郎さん 本日の卓話の佐々木孝文様、楽しみにしております。久しぶりに入院前の服を着ております。少し大きな感じで違和感があります。

福田 収さん 年忘れ家族会には多数の方の参加を頂き有難うございます。

当日欠席1件 無届欠席1件

*2大御祝(本日0円 累計62,000円)

卓話「鳥取城復元整備事業」

鳥取市教育委員会文化財課 課長補佐
佐々木孝文氏

初めに、鳥取城の築造・改築の歴史について述べ、ついで現在における復元整備事業について述べます。

鳥取城が築造された時期はよくわからなくて、室町時代の守護大名である山名氏の因幡か但馬のどちらかの人が築いたといわれています。しかし近年では但馬の山名氏が築造したという説が有力です。お城は最初に築造されると、数百年そのままというイメージがあると思われがちですが、鳥取城は江戸時代に何回も改修されていて、最初と最後では形状がかなり異なるようです。

明治維新後「廃城令で壊された」で、その後どうなったかは分からないのですが、その後の調査で、次のことが明らかとなりました。

明治4(1871)年、版籍奉還により鳥取城が国有となる。

明治6(1873)年、いわゆる「廃城令」(存城・廃城の指示)

明治8(1875)年、「鳥取城内建物萎陋ノ部」71棟が解体撤去

明治22(1889)年、陸軍により、中学校用地の鳥取県への無償貸与が決定(明治25年まで無料貸与)

明治23(1890)年、鳥取城跡の池田家への払い下げが決定

明治40(1907)年、仁風閣(扇邸)、池田家により建築

下の2枚の写真、上の写真は鳥取城の明治以前に撮影されたもので、下のそれは仁風閣が写っていることから明治40(1890)年以降に撮影されたものです。両写真から分かるように、三階櫓や二の丸があり、明治以降もこれらの建物は残っていたことが分かります。

久松山の山頂にあった天守閣は二階建の瓦葺きではない天守であったため、江戸時代に落雷で焼失してしまっているため、今後、一つの目標として整備しようと考えています。

大正時代には大正10(1921)年から12(1923)年にわたって久松山調査や久松公園、運動場が開設され、一帯が整備されました。

昭和になると、

昭和11(1936)年に久松山全山開放

昭和18(1943)年、鳥取大震災で大きな被害を受ける。

昭和19(1944)年、鳥取城跡、池田家より鳥取市に寄贈

昭和32(1957)年、国の史跡に指定される。

その後、

昭和34(1959)年、文化財保護委員会の指導を受け、石垣修復事業に着手

昭和47(1972)年、久松山整備五ヵ年計画、豪雨で山上ノ丸で土砂崩れ

昭和60(1985)年、「史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存管理計画」策定

平成18(2006)年、「史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備基本計画」の策定

平成30(2018)年、擬宝珠橋完成

平成31(2019)年、大手登城路 復元竣功

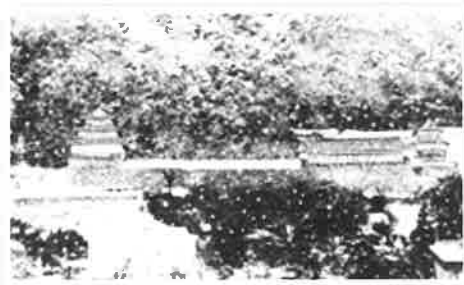
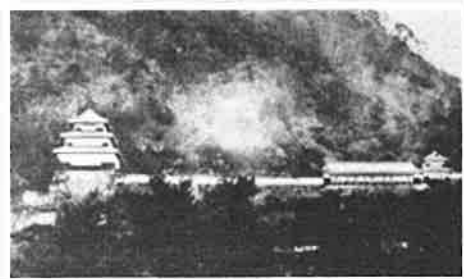
【実施計画】

平成29(2017)年度～ 第2期実施計画の策定

平成31(2019)年度～ 第2期整備(三階櫓)に着手

令和3(2022)年～ 整備計画の見直し・実施計画

令和5(2024)年度～ 見直し計画の実施に着手



(担当 野田英明)